

GCOE 有機若手ワークショップ

開催日時：2009年9月7日（月）13：00-17：00（17：30- 懇親会）

9月8日（火） 9：30-15：30

開催場所：京都大学理学研究科2号館120講義室

参加者総数：85名

現在の有機化学は反応開発、天然物合成、材料化学、機能化学など、様々な分野が密接に絡み合い大きく発展しており、さらに生物化学や無機化学にまでハイブリッドな広がりを見せている。

本ワークショップではこれらの分野において第一線で活躍する若手研究者に最新の研究成果を提供して頂いた。同時に、本研究科の若手教員や博士学生による研究報告も行き議論を行った。本ワークショップでは、本研究科博士学生が合議のもとで講演者を選定し、座長も務めるなど学生が主体的に企画・運営を進めたことで、グローバル COE「物質科学の新基盤構築と次世代育成国際拠点」に属する

大学院生の自発性を高めるとともに、有機化学の様々な分野に対する関心を広く喚起できたと考えられる。とくに、無機共有し今後の課題・展望を議論したことは、「統合された物質科学」の進展の

一助となった。さらに、講演後には講師と本学教員・学生が議論を深めるための懇親会を行った。学生と世代に近い若手研究者とが、研究や研究生活について打ち解けた雰囲気でも語り合ったことで、学生の研究への動機付けが高まったと考えられる。多感な学生の時期に将来の目標になる若手研究者と交流を深め、人脈を形成する機会は極めて重要であり、学外からアクティブな若手研究者を招いた本懇親会は非常に有意義であったと考えられる。

